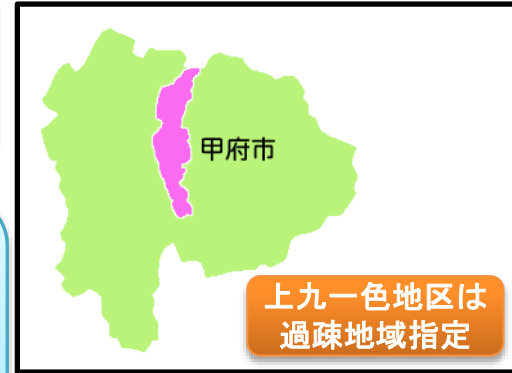


平成30年度 甲府市地域公共交通会議 (山梨県甲府市) (地域内フィーダー系統確保維持事業)

地域の公共交通の現況

当地域は、本市の南端の中山間地域(平成18年3月に、旧上九一色村が南北に分村合併した際の北部地域)に位置し、唯一の公共交通機関である路線バスが、交通手段のない地区住民の主に通学や通院の足を担っており、交通手段のない交通不便者にとって欠くことができないものとなっている。

また、当該地域での公共交通を今後も維持できるよう、地域住民で構成される「上九一色地区公共交通協議会」が中心となり、平成28年10月より地域に即した新たな公共交通として、「上九一色・中道地区コミュニティバス」の運行を開始した。



上九一色地区は
過疎地域指定

事業の目的・必要性

上九一色地区や隣接する中道地区の公共交通空白地域においては、マイカーを自由に利用できない高齢者や学生の移動手段の確保は大きな課題となっている。

また、今後、自家用車を運転できなくなる高齢者が増加していくことが予想される地域であることから、コミュニティバスにより、当地域から市内の商業施設、医療機関、鉄道駅を結ぶことへの足としての公共交通ネットワークの構築が急務となっている。

このような状況の中、地区の唯一の公共交通として、コミュニティバスの運行を行っている。

事業の概要

地域間交通を確保・維持する取組みとして、市内主要施設をカバーする路線バスを「地域間幹線系統」として運行し、上九一色地区や中道地区において、地域間幹線系統に接続させる形で乗合路線バスを平成29年10月から本格運行している。

【コミュニティバス「上九一色～中道地区経由～市立甲府病院、南甲府駅線」】

事業者名: 富士急山梨バス株式会社

運行系統: 古閑町～中道地区～市立甲府病院経由～南甲府駅 24.0km

運行日: 月曜～金曜(土曜、日曜、祝日、年末年始は運休)

運行時間帯: 7時34分～17時05分

運行本数: 4便/日

運行車両: 10人乗り乗用車

運賃: 一律300円(未就学児は無料、障がい者は100円)

ただし、市立甲府病院を中心とした半径1km圏内については、一律150円(未就学児は無料、障がい者は100円)

| | | |
|-----------------|-----------------------|---------|
| 面積 | 212.47km ² | |
| 人口 (H30.3.31時点) | 189,200人 | |
| | 15歳未満 | 22,982人 |
| | 65歳以上 | 54,776人 |
| 高齢化率 | 28.95% | |
| 世帯数 | 90,167世帯 | |

協議会開催状況

○協議会の開催状況 2回開催

・第1回(平成30年6月21日)
生活交通確保維持改善計画(案)
に関する事項について

・第2回(平成31年1月11日)

運行内容の見直し変更協議
事業評価について

前回の事業評価結果の反映状況

利用者数や目標達成だけでなく、地域にとって何がプラスになるのか、より踏み込んだ調査検証・分析をすることが重要との助言に対し、バスを移動する手段としてではなく、行き先を演出することで、バスの需要を創造できるような取組を、上九一色地区公共交通協議会とともに実践した。

定量的な目標・効果

【目標】

- ・年間利用者 5,000人以上

【目標を設定した理由】※何故この目標にしたのか

上九一色地区公共交通協議会により、地域住民が主体となった聞き取り調査等を実施する中で協議を重ね、運行計画を取りまとめた。また、目標値については、高い努力目標を示すことで、住民のマイバス意識の醸成を図ることが出来るとの住民判断により設定している。

なお、前年度の第三者評価委員会より利用状況の分析を行い、正確なニーズを把握することで、更なる利便性の向上、適切な目標の設定をすることの助言を受け、平成31年度の目標数値について、実効性の高い目標を設定することが出来ている。

【効果】

- ・公共交通で市内の病院、商業施設、鉄道駅等各施設への移動が可能になり、交通不便地域の公共交通の確保が図られる。また、それに伴い、買物等による地域経済の活性化、高齢者の外出促進及び健康寿命の延伸を図ることが期待できる。
- ・路線バスと鉄道駅を連携することにより、広域交通の確保が図られ利便性が向上する。

目標効果の達成状況

【上九一色・中道地区コミュニティバス線】

- ・年間利用者 3,964人(目標に対し1,036人減)

【目標を達成できなかった要因(分析)】

「上九一色地区公共交通協議会」を定期的に開催することで、現状の利用者数の共有を図り、更なる利用者増のため、バスの体験乗車会や、バスのお出かけ会を開催する中で、地域の足であるコミュニティバスをマイバスであるとの意識醸成を図ったことにより、地域別の乗車割合については、人口244人の上九一色地区において、50%を超える驚異的な乗車となっているが、中道地区や山城及び住吉地区の一部での乗車割合が伸びなかった。

なお、前年度の第三者評価委員会からの持続可能な交通を確率する運賃設定が重要であるとの助言を受け、市立甲府病院から半径1km圏内の料金体系を半額とする改善を行ったことから、一定の利用者数の増加にはつなげている。

アピールポイント

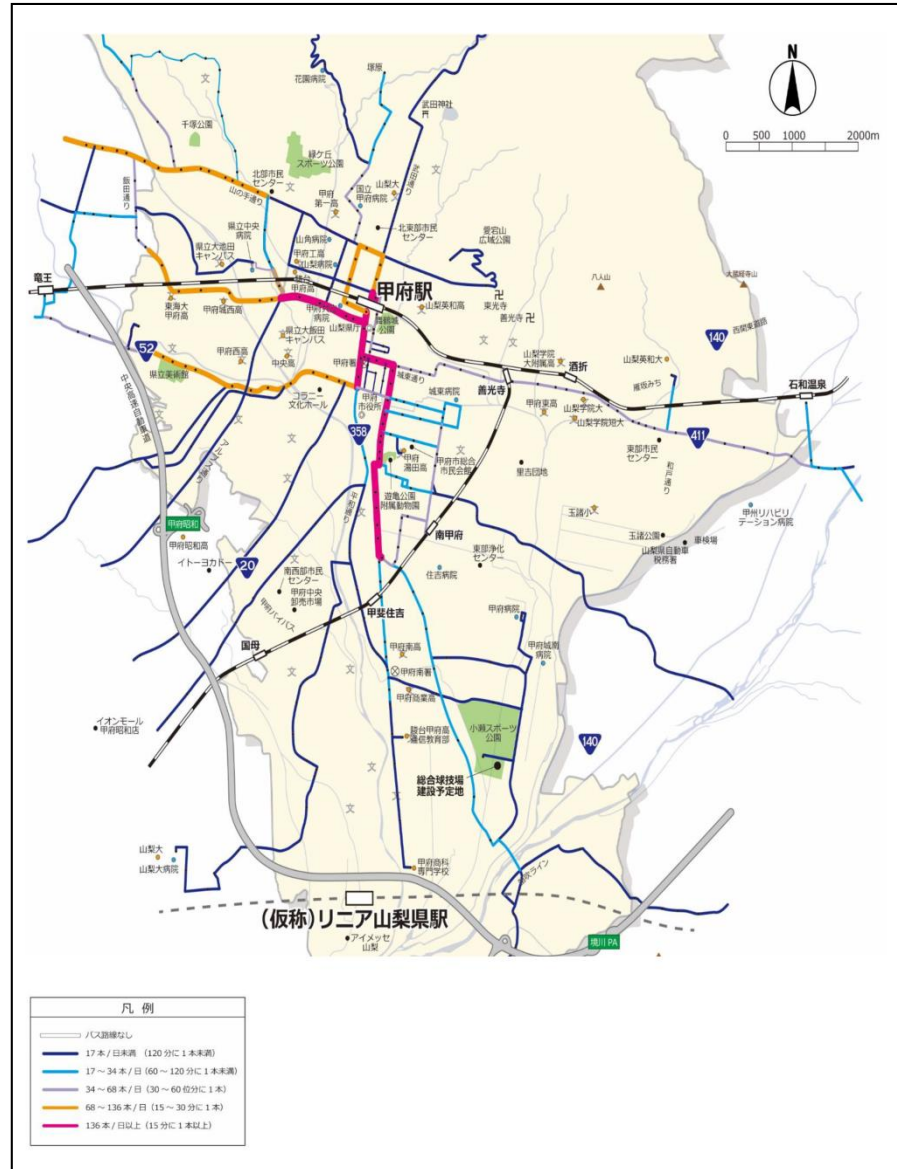
モビリティ・マネジメントを積極的に展開している。

- ・「公共交通を未来に残そう」運動を市民に知ってもらうためのポスター、チラシの作成
- ・市民の足を守るべく、市職員が率先して通勤手段を公共交通へと切り替える毎週金曜日の「こうふエコ通勤デー」を創設
- ・高校進学前の全中学3年生に対し、通学手段を公共交通の選択を促すリーフレットの作成
- ・既存の民間事業者作成のバスマップは、全域の路線情報のみが掲載されており、時刻等の情報はバス停まで行くか、ウェブサイトより検索が必要であることから、よりバス利用者の実情に応じた詳細なものとするため、東・西・南・北・中央の5ブロックごとのバスマップを作成

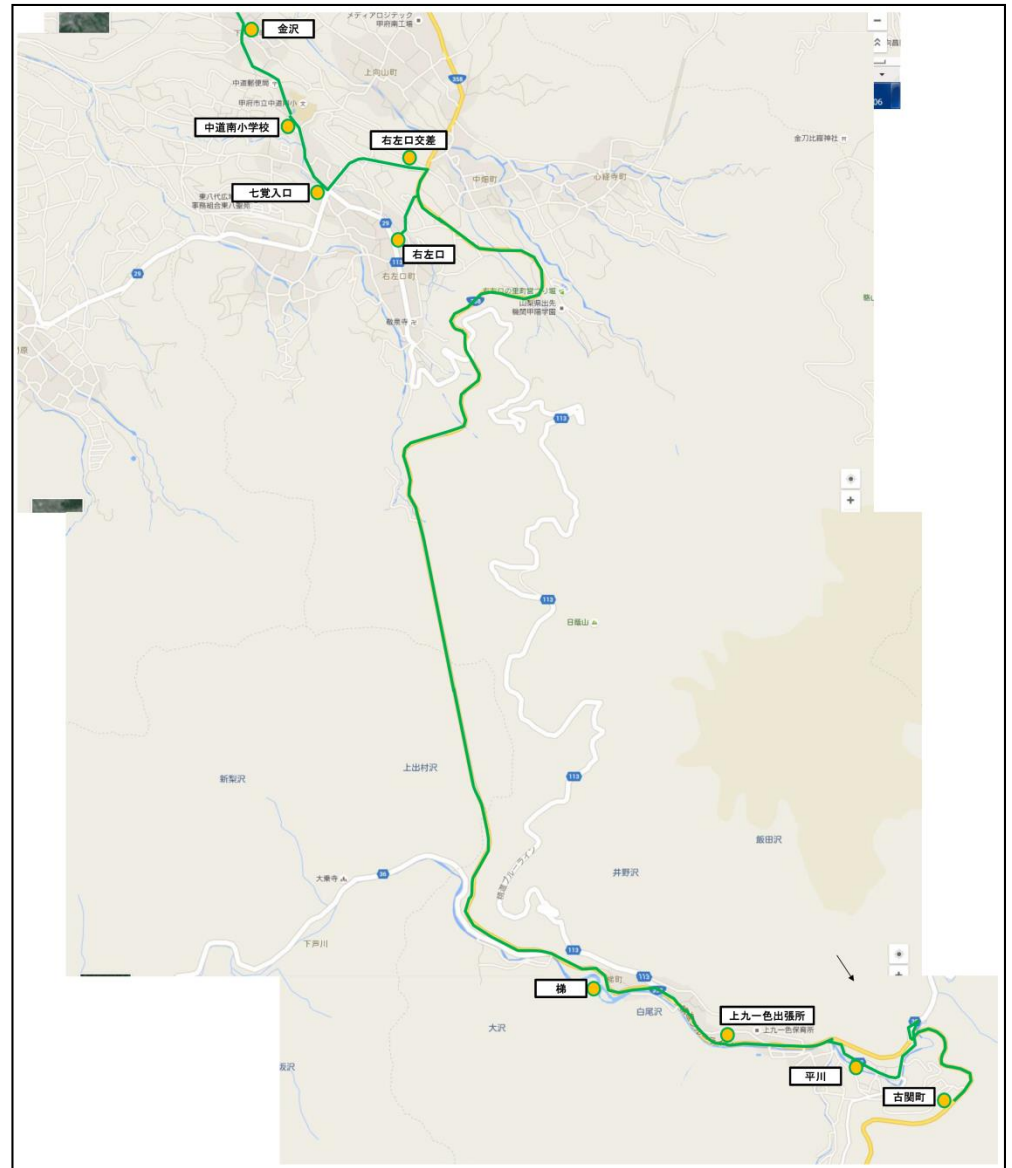
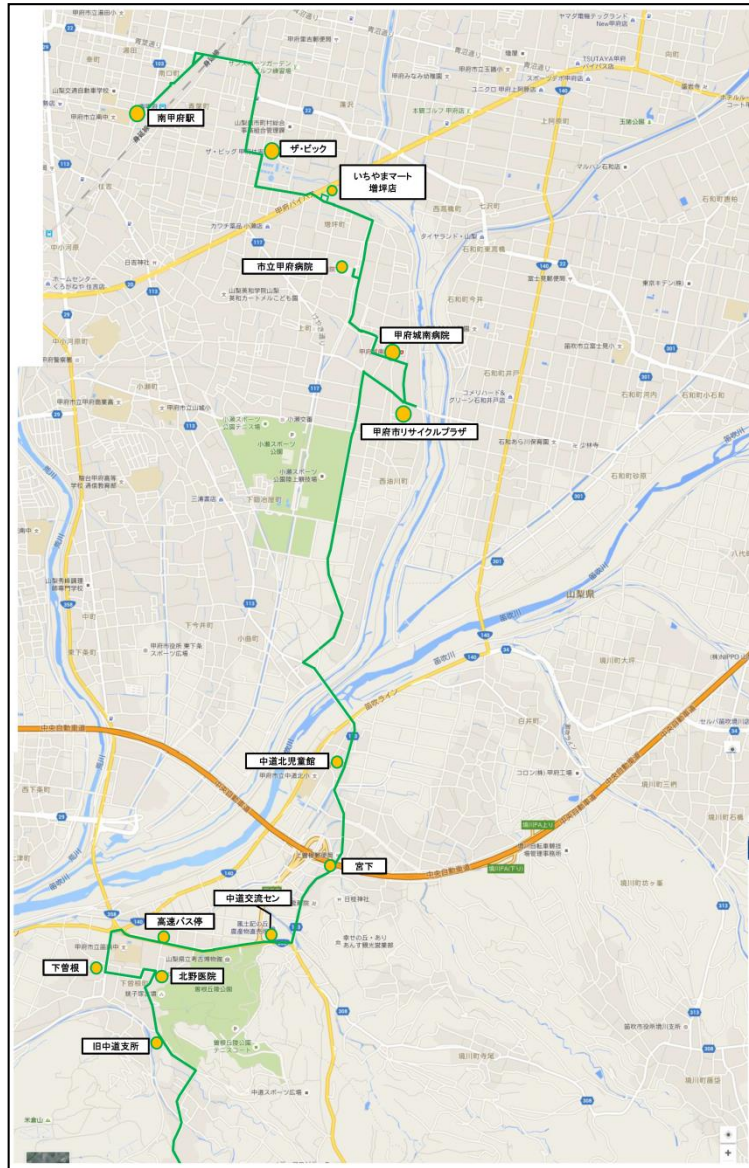
今後の改善点

市民・バス事業者・行政、さらに企業が協働して、コミュニティバスを維持・確保に取り組むため、公共交通の利用促進策として、バスの運行経路内にある商業施設において、そのバス停で降車する市民に対して、バス運転手から交付されたお買い物手形を商業施設に提出することで、商品割引などのサービスが受けられる「バス利用お買い物手形実証実験」事業を実施する。

地域の公共交通体系図(鉄道・民間路線バス) 甲府市



補助対象事業の運行系統図



補助対象事業の実績データ(利用者数、収支等)

補助対象事業の実績データ(利用者数、収支 等)

【上九一色・中道地区コミュニティバス】

| 月 | 運行委託料 (単位:円) | 運送収入 (単位:円) | 差引(委託料) (単位:円) | 乗車人員 (単位:人) | 運行日数 (単位:日) | 1日便数 (単位:日) | 1便平均 (単位:人) |
|----------|-----------------|----------------|-------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| H29.10 | 618,450 | 113,150 | 505,300 | 320 | 21 | 4 | 3.81 |
| H29.11 | 589,000 | 137,250 | 451,750 | 359 | 20 | 4 | 4.49 |
| H29.12 | 589,000 | 108,350 | 480,650 | 320 | 20 | 4 | 4.00 |
| H30.1 | 559,550 | 109,600 | 449,950 | 296 | 19 | 4 | 3.89 |
| H30.2 | 559,550 | 113,350 | 446,200 | 284 | 19 | 4 | 3.74 |
| H30.3 | 618,450 | 135,750 | 482,700 | 340 | 21 | 4 | 4.05 |
| H30.4 | 589,000 | 127,150 | 461,850 | 356 | 20 | 4 | 4.45 |
| H30.5 | 618,450 | 126,300 | 492,150 | 406 | 21 | 4 | 4.83 |
| H30.6 | 618,450 | 124,800 | 493,650 | 387 | 21 | 4 | 4.61 |
| H30.7 | 618,450 | 124,950 | 493,500 | 310 | 21 | 4 | 3.69 |
| H30.8 | 677,350 | 127,100 | 550,250 | 266 | 23 | 4 | 2.89 |
| H30.9 | 530,100 | 117,750 | 412,350 | 320 | 18 | 4 | 4.44 |
| 合計等 | 7,185,800 A | 1,465,500 B | 5,720,300 | 3,964 | 244 | 4 | 4.06 |
| 月平均 | 598,817 | 122,125 | 476,692 | 330 | 20.3 | 4 | 4.06 |
| 収支率(B/A) | | 20.39% | | | | | |

《参考》代替バス「古閑町～中道経由～市立甲府病院線」(日曜日、祝日等運休)

| 年 度 | 乗車人員 (単位:人) | 運行日数 (単位:日) | 1日便数 (単位:日) | 1便平均 (単位:人) |
|-----------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 23 | 6,962 | 294 | 6.5 | 3.64 |
| 24 | 5,427 | 294 | 6.5 | 2.84 |
| 25 | 5,061 | 294 | 6.5 | 2.65 |
| 26 | 4,483 | 294 | 6.5 | 2.35 |
| 27 | 4,494 | 294 | 6.5 | 2.35 |
| 28(4月～9月) | 2,160 | 149 | 6.5 | 2.23 |

《参考》フィーダー系統路線「上九一色・中道コミュニティバス」(土、日曜日、祝日等運休)

| 年 度 | 乗車人員 (単位:人) | 運行日数 (単位:日) | 1日便数 (単位:日) | 1便平均 (単位:人) | 収支率 |
|--------------|----------------|----------------|----------------|----------------|--------|
| H28.10～H29.9 | 3,527 | 245 | 4 | 3.60 | 18.14% |